

《報道関係者各位》

2019年4月2日

## LIXIL住宅研究所 加嶋社長 2019年入社式挨拶(要旨)

株式会社LIXIL住宅研究所

皆さん、入社おめでとうございます。まず、皆さんが社会人として第一歩を踏み出す、重要なフィールドに当社を選ばれた決断に感謝申し上げます。

本日は3つほどお話をさせていただきます。

1つ目はお願いです。「コアコンピタンス」という言葉がありますが、これは「会社の核になる強み・特長」という意味です。当社の核になる“強み”とは何かというのを、まずは皆さん自身が勉強してください。そのためには自社を良く知ることです。加えて、我々の競合他社や住宅業界以外のこと、我々のお客様のことなど、会社の外を見た時に当社は何を強みとしているのか、何を特長としているのか、どうやってそれを活かし成長できるのかなどを知るために、まずは皆さん仕事の経験も含めていろいろな勉強をしてください。



株式会社LIXIL住宅研究所  
代表取締役社長 加嶋 伸彦

2つ目は、私も今年でビジネスマンとして30年になります。そのビジネスマンとしてのアドバイスです。先ほどの「コアコンピタンス」は人にも当てはまります。今後皆さんが仕事をしていく中で、他人と比較し、核になる強みは何かをまずはしっかり見つけて、磨いていってほしいと思います。皆さんには当社だけではなく、世間一般、もっと言えばグローバルに活躍できるビジネスマンになってほしいと考えています。当社の社員としてもしっかりと強みを持つことはもちろん、一歩外に出ても他の業界・他の会社でも強みとなる皆さん自身のコアコンピタンスを磨いていってください。一朝一夕では作れませんが時間をかけて作ってほしいと思います。

3つ目は、私個人として皆さんにエールを送りたいと思います。私が好きな言葉に、アメリカの第16代大統領リンカーンの言葉の一つで、「意志あるところに、道は開ける」という言葉があります。私はこの言葉を、「どんな状況、どんな環境、どんな条件でもまず前に行こう、という意味さえあれば、走れなくても、歩いてでも、這ってでも一歩でも前に行けるんだ」という捉え方をしています。皆さんはこれから始まる社会人生活において、おそらく色々な状況にぶつかると思います。仕事を一生懸命やればやるほど、喜びも、苦しみも、場合によってはうれし泣きも、悔しくて泣くことも、胃に穴が開くほど思い悩むこともあるだろうと思います。そんな時、この言葉を思い出してください。まず皆さんはこれからのありたい姿を常に持ち続けるようにしてください。自分のありたい姿・目指すところを見据えていけば、間違っても後ろに進むことはなく、前に進むことができると思います。是非何か皆さん自身の目指す姿、ありたい姿を持っていただければよいと思います。

最後に、皆さんは今日から我々の仲間、チームメイトです。役職も年齢も異なりますが、チームメイトとはお互いよくコミュニケーションを取り、進めていくことがチームをよくする鉄則なので、是非物おじせず、遠慮せずどんどん仕事に取り組み、一緒にやっていたらと思います。皆さん、本日はおめでとうございます。

[2019年度 新入社員] 合計7名

【報道関係者のお問合せ先】

(株)LIXIL住宅研究所 広報・宣伝部 担当:千明

電話:03-5626-8251 メール:kazuhiko.chigira@lixil.com

LIXIL住宅研究所ホームページ URL:<https://www.lixil-jk.co.jp/>